



事業名：在庫管理・受発注業務のシステム構築

導入前

現状

- ・FAX、メールでの社内及び荷主との受発注・指示・・・手入力での作業
- ・エクセルでの在庫数の管理



課題

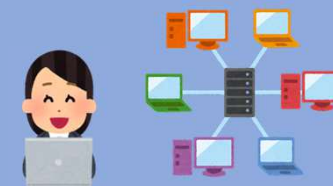
- ・指示誤り・漏れや、在庫品数の差異、欠品状態の商品出荷指示
- ・トラブル解決のため生産性が低下、無駄な労働時間も発生



導入後

対応策

- ・専用回線(ネットワーク)を導入し、顧客側のシステムから発行される出荷指示データを取り込み、自社の既存システムへ連携するデータ変換システムを構築



効果

- ・FAX・メールでのやり取り、エクセルでの在庫管理がなくなり、作業効率化、生産性の向上
- ・適正在庫の即時把握、労働時間の抑制
- ・将来的に社員個々の生産性把握・適正人員配置をデジタル化で進めていく